感染症 ひとくち情報

中東呼吸器症候群（MERS:マーズ）とは?

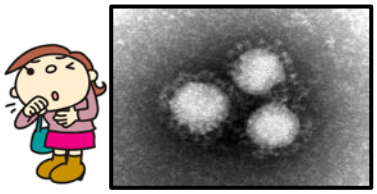
2015年6月17日
東京都健康安全研究センター

1．MERS（マーズ）とは

新しい種類のコロナウイルス（MERS-CoV）による感染症です。

MERS は感染してから 2～14 日後に、発熱、せき、息切れなどの症状を引き起こします。感染しても、症状が現れない人もいますが、高齢の方や基礎疾患のある人では重症化する傾向があります。

現在、特別なワクチンや治療薬はありません。



MERS コロナウイルスの電顕写真
（国立感染症研究所ホームページより掲載）

2．発生が報告されている地域に渡航する際に注意すること

～中東地域に渡航される方へ～

主に中東地域※で患者が報告されています。滞在中は、こまめな手洗いや加熱が不十分な食品の喫食を避けるなどの基本的な衛生対策を心がけてください。咳などの呼吸器症状を示している人との接触は避け**ラクダなどの動物との接触、未殺菌のラクダ乳の摂取はやめて下さい。**

※患者報告のある中東地域：サウジアラビア、アラブ首長国連邦、オマーン、カタール、イラン 等

～韓国に渡航される方へ～

韓国で複数の患者報告があった症例は、中東地域で感染した患者を発端に、感染予防対策の実施が不十分な医療機関などで広がったものと考えられています。感染経路は正確には分かっていませんが、呼吸器感染症を防ぐために手洗い、うがい、咳エチケットを徹底してください。

※最新情報に関しては、FORTH/厚生労働省検疫所ホームページよりご確認ください⇒http://www.forth.go.jp/

3．発生が報告されている地域に滞在していた方へ

発熱や咳などの呼吸器症状がある方は、入国時に検疫所に申し出て下さい。帰国後１４日以内に上記の症状がみられた場合、最寄りの保健所に相談、または最寄りの医療機関に事前に連絡をいれた上で受診して下さい。

東京都感染症情報センターの「中東呼吸器症候群（MERS）」のページもご参照ください。

MERS　東京都　検索